



お兄ちゃん お姉ちゃんと遊んで

楽しかったよ〜♪

蓮野こども園での聖籠中学校保育実習のようす

関連記事…10頁

広報
せいろう 2005

9

September No.350

県大会準優勝！

聖籠町消防団 真野チーム

第56回新潟県消防大会ポンプ操法競技会

7月31日（日）上越市春日中学校グラウンドで行われた第56回新潟県消防大会ポンプ操法競技会において、ポンプ車操法の部に出場した聖籠町消防団真野チーム（第1分団第2班）が準優勝を獲得しました。

聖籠町消防団が県大会に出場し入賞したのは、昨年の二本松チームの3位に続く2回目。7月3日の三市北蒲原地区大会に優勝し、更に練習を重ねた真野チームは訓練の成果を十分発揮することができました。

また、昨年3位入賞し、本大会の小型ポンプ操法の部に出場した二本松チームは10位という残念な結果となりましたが、優勝チームとの点差が少なかったことから、来年の更なる上位入賞が期待されます。

選手とみんなであつた結果



真野チーム班長
高橋 祐介さん

今まで真野は、二度地区支会の大会に出場しましたが、今回はこの大会に出場経験の無いメンバーで選手を組みました。その分誰よりも早い時期から毎日のように練習してきました。練習が長かったので疲れが溜まったり、モチベーションが下がりましたが、そ

の度に周りの人たちに励まされてここまでやってこれました。余談ですが、この原稿を書いている途中に火事が出動しましたが、今までより確実にスムーズに消火活動がいき、操法大会は実践のための訓練だと実感しました。県大会で優勝できなかったのが悔しさもありますが、今は達成感と充実感でいっぱいです。

今回の結果は、選手と練習に参加してくれた皆さんと応援してくれた皆さん全員の結果です。皆さんありがとうございます。

入賞班所属分団の幹部から一言



吉田 分団長

県大会準優勝おめでとう。目標を持って努力する、素晴らしいチームだと思います。これからも初心を忘れずに一緒に頑張りましょう。二本松チームの皆さん、練習をサポートしてくれた皆さん、応援の皆さんに感謝します。



伊藤 副分団長

県大会準優勝おめでとう。選手皆さん、そして選手を支えた団員の皆さんも大変ご苦労さまでした。これからも一致団結し真野チームで頑張ってください。ご家族の皆さんも長い間サポートありがとうございました。



周囲のサポートに感謝 おめでとう真野チーム



阿部 孝一団長

昨年の県大会3位入賞に続き、今回は真野チームがポンプ車操法の部で順位を一つ上げて準優勝という輝かしい成績を三市北蒲原地区、そして聖籠町に持ち帰ってくれました。団長就任早々の選手の活躍にこの上無い喜びを感じています。

選手は、5月から連日連夜、練習に励み、操法の技術を磨いてきました。その間、口には出しませんが、

が、いろいろな苦労があったと思います。そんなときに地域、家庭、周りの団員の皆さんが一生懸命サポートしてくれたことに感謝します。そのお陰でこの新潟県消防大会準優勝という輝かしい結果をつかみとることが出来たと思います。選手の皆さんよくやってくれました。おめでとうございます。

また、残念な結果となっております。二本松チームも真野チーム同様、本当に頑張ってくれました。操法競技は一発勝負です。このことは選手が一番よく理解しているはずですが、是非、来年の大会に向けて、またいつもの前向きな姿勢で頑張ってください。

今後は、真野チーム、二本松チームともに聖籠町全体の消防力の強化に尽力されることを期待しています。



指導にあたった
新発田広域消防聖籠分署
荻野幸次分署長

選手が一新し、まだまだこれからだと思っていました真野チームでしたが、署員の厳しい指導にも耐え、連日連夜訓練を重ね、技術の向上に努められました。この前向きな気持ちがある今回の良い結果をもたらしたものと感心させられました。

また二本松チームも二年連続の県大会出場を成し遂げ、健闘した

ご苦労様でした

実績には、うれしいという気持ちと同時に力強く思っています。

この両チームの出場選手を陰から支えてこられた同僚、ご家族の皆様方のご苦労もあつたものと感じています。

地域のみなさんの安全・安心を確保するには、この消防団の皆様方と一体となった防災活動が必要であり、より一層の協力をお願いし、対応していきたいと考えております。

真野チーム、二本松チームの皆さんお疲れ様でした。

選手の皆さん から一言



1番員
肥田野 拓也さん

関係者の皆さんのお陰で今回の成績を収めることができました。今後の消防活動を通じて皆さんに恩返しをしていきたいと思っております。

応援ありがとうございました。



2番員
佐藤 博之さん

今回、県大会準優勝という素晴らしい結果を残せたのは、皆さんからの応援があったからだと思っております。

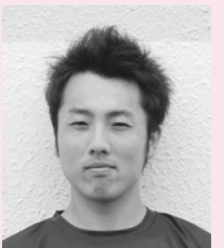
本当にありがとうございました。



3番員
高橋 健さん

皆さんからのご指導と応援のお陰で県大会2位という成績を残すことができました。また、真野の団員全員で頑張った結果だと思っております。

ありがとうございました。



4番員
池田 哲也さん

とても素晴らしい経験をすることができました。

皆さんご声援ありがとうございました。



補助員
佐藤 元昭さん

県大会で準優勝することができてとても嬉しかったです。

第1分団第2班（真野）として全員一丸となって、長い期間努力し頑張ってきた結果だと思っております。また、多くの方々のご協力とご支援のお陰と思っております。本当にありがとうございました。

中学生が 平和の誓いあらたに

町では平成十三年度に非核平和都市宣言をし、恒久的な平和を達成する努力をすることを誓いました。その一環で、原爆被災地の広島平和記念式典派遣事業として中学生の代表を現地へ派遣しています。今年は、生徒代表の四人が参加しました。

八月六日、生徒たちは、被爆六十周年広島市原爆死没者慰霊式・平和記念式典に参列をしました。会場には例年を一万人も越える五万五千人の参列者が集い、死没者の慰霊をし、今なお苦しむ被爆者に対する援護支援を要請しました。また、恒久平和を誓い合いました。

生徒たちは、式典会場から全世界に向けて発信される平和へのメッセージを聞き、改めて平和の大切さと原子爆弾の脅威を感じたところです。また、平和記念資料館では、原爆投下直後の惨状を目の当たりにし、戦争のもたらす現実について学びました。生徒たちが学んできた平和学習の感想を紹介します。



聖籙中学校2年 嶋津 亜美さん

人間一人一人が 皆違うのは何のためか

核抑止、という政策がありま。より強力な核兵器を作ることによって、互いを脅して自国を守ろう、というものです。そのため、より威力が強く命中率の高い核が今も開発され続けています。核を持つ、ということはいづか核を使うということですから。人間の理性なんかあてになりません。あてになるのであれば、戦争なんか起きないのです。しかし、核を全て廃止すればそれで済むような簡単なものでもありません。もし、テロリストなどが秘密裏にそれを保有したりしたら世界はたちまち無法地帯と化すでしょう。

こんな世界になってしまえば、戦争なんて人間の手に負えない代物です。それなのに技術ばかりが先走って、挙句、平和的なものと軍事的なものとの区別がつかなくなっているのです。原爆は地球そのものを冒すのだと、広島に落とした時に気付くべきでした。原爆は、一瞬の内に地獄を作



り上げます。そして、原爆実験をするだけでも人々の身体を冒し、人生を壊すものなのです。しかし、日本にそんなものを落とすとしたアメリカも、生きるために必死でした。

人間なんて、何か理不尽なことが起きたら何か憎まなきゃ生きていけません。時には自分さえも容赦なく憎みます。ですが憎しみはどこまでいっても所詮は憎しみでしかない。国同士でいがみ合う前に互いを理解し合っで少しずつ変わっていくべきです。戦争は許されません。戦争で全ての人が傷付きました。しかし核戦争は、国単位で防げるようなものでもない、国際問題、そして人々の心の問題です。だから、戦争をよく知り、い



聖籙中学校2年 安達 真美さん

今を生きている人に

「安らかに眠って下さい。過ちは繰返させぬから」。これは今年八月六日の平和宣言で広島市長さんが最後に言った言葉です。この言葉を聞いて私はとて

もたくさんの意味が込められていると思えました。六十年前広島・長崎に落とされた原爆の被害はすさまじいものでした。移動中に見えた相正橋の下の川が人の死体で埋めつくされたかと思うと、思わず足がすくみました。その後資料館で見た当時を語る数々の品。抜けた髪の毛、火傷によるケロイド、やけた皮膚、八時十五分で止まってしまった時計。それらの全てが戦争などではいけないと訴えているようです。

しかし、人は未だに戦争という愚かなことをしているのです。悲惨だということを知っているのに。今の核問題は核廃棄という形で私達のすぐ近くまで迫っています。これからはそのような問題にも目を向けて考えていくべきだと思えました。そして何よりも大切なのは、原子爆弾を世界からなくすことです。地獄絵図のようだった広島や長崎を知っている私たちにできることは二度とそれを繰返さないという事だと思えます。「安らかに眠って下さい。過ちは繰返させぬから」。この言葉を永遠に真実にするため私は少しでも努力をしようと思えます。

最後に平和記念式典に参加する機会を下さった方々、貴重な体験をさせていただきありがとうございます。この体験をこれから生活に最大限に生かしていきたいと思えます。



聖籙中学校2年 木村 まゆさん

繰り返さぬ様に

私が初めて広島原爆ドーム周辺の地を歩いたときは

ゾツとした。まず、原爆ドームの姿がとて悲惨だった事、そして私達が立っている、歩いている所には多くの死体がゴロゴロと転がっており、かろうじて生き残った人々も焼け焦げて血みどろになったボロボロの衣服をわずかに身にまとい、瓦礫の街を逃げまどったのだという現実があったからである。しかもこの日本で。

一九四五年八月六日午前八時十五分、人類史上初めて原子爆弾が投下された。原始爆弾の特徴は、通常の爆弾では絶対に起こらない放射線の影響により人体に大きな障害が起きる事である。熱風、爆風による被害もとてもひどいものであった。街はほとんど破壊され、多くの人命が犠牲にされた。かろうじて生き残った人も心と体に大きな痛みを受け、多くの被爆者が今なお苦しんでいる。

原爆により亡くなった人々は、黒こげになった弁当箱の様に未来も真っ黒になってしまった事だろう。その弁当箱をはじめ、痛々しい数々の遺品は見つめる人すべてに戦争、そして原子爆弾の恐ろしさを、怒り、悲しみをひしひしと静かに語りかけているのである。この様な悲劇が二度と繰り返される事がない様に。何も戦争の恐ろしさを肌で感じた事のない私にとって、広島への派遣は何か大き



聖籙中学校2年 渋谷 美香さん

世界に戦争と 原爆の恐ろしさを訴えて

六十回目の平和記念式典が行われました。戦後六十年というだけあり、世界各地から、たくさんの方々が集まっています。その中には実際、原爆を経験した方々もいました。

今の広島では原爆が投下されたという傷は目に見えないものに変まりました。しかし、未だに消えることのない被爆者達に心の傷、体の傷は、戦争を知らない私達に平和を築いてほしいと訴えている気がしました。そのように訴えているのは心や体

ボロボロに焼け焦げた中学生の学生服、禊子さんが白血病が治ると信じ、折り続けた鶴や、抜けた頭髮も、みんな同じく訴えてきているのがすぐにわかりました。そのように感じているのは私だけではなく、大人の人や私と同じくらいの子、外国からこられた方々もみんなそう感じたらしく、真剣なまなざしで遺品を見ていました。

戦争は死そのものだと言われ、発信したのも、前ローマ法王ヨハネ・パウロ二世です。このように、世界中の人々が戦争と原爆の恐ろしさを実感し、この世界から戦争と原爆が無くなることを信じ、平和への願いが世界中の方々にとどくまで訴え続けています。ならば、私はその力になりたいと思えました。そして、忘れないでこれからも戦争や原爆のことを考えておきたいと私は思います。

『エフエムしばた』で放送

派遣事業に参加した4人が「原爆と戦争の悲惨さ」を訴えます。

- ◆放送日 9月5日、7日、9日、12日
- ◆時間 ①8時10分 ②18時15分

踊りました 感動しました

— 第九回 聖籠夏まつり —

イベントステージ

八月六日、七日に開催された『聖籠夏まつり』は、天候にも恵まれ町内外から大勢のご来場者で賑わいました。六日の夜に行われたイベントステージでの踊りなどの披露は今年で四回目となります。園児から老人クラブの方々まで幅広い年代の方々が参加して祭りを盛り上げそして楽しんでいました。

お祭り広場へは約三千二百人もの皆さんにご来場いただきました。皆さん素晴らしいステージをご覧になっていかげだっただでしょうか。楽しそうに踊る子どもたち。声援を送る保護者の皆さん。若者の熱気あふれるよさこいソーラン。まだまだ踊りでは負けない老人クラブの皆さん。ご覧になった皆さんは、きっと元氣と感動をもらい「いい祭りだった」と思ったことでしょう。



▲蓮湯こども園 大きい組

▲蓮野こども園 年長組

▲老人クラブ連合会

▲KAME6

▲ソーラン節

▲総踊り

▲総踊り (フィナーレ)



▲京ヶ瀬ヴェンチャーズ

▲シェイク

▲二本松ヴェンチャーズ

▲夕日を見ながら最高のコンサート



▲歌って踊って楽しめました。

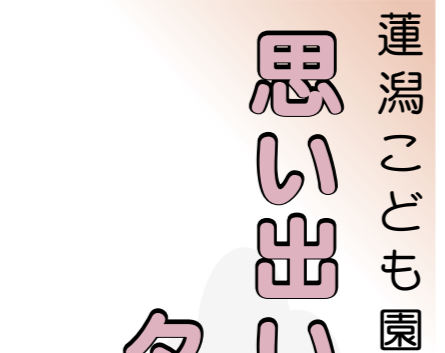
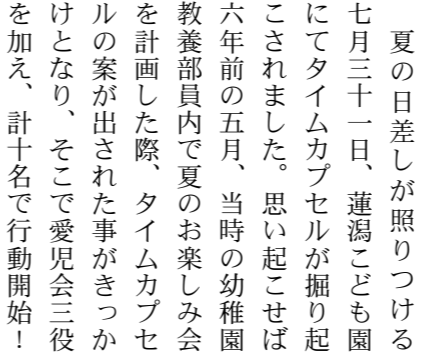
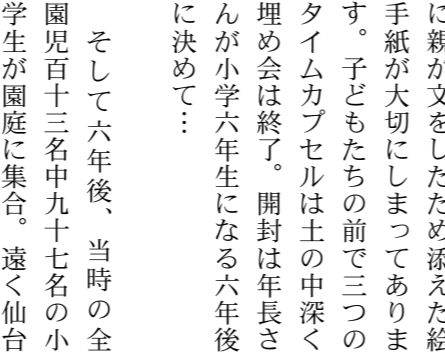
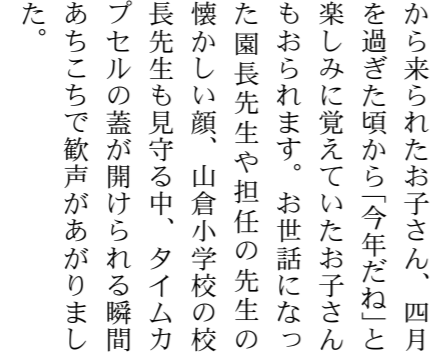
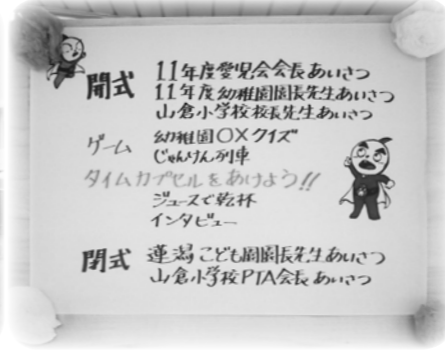
ビーチコンサート&大花火大会
翌七日に網代浜海水浴場で開催されたビーチコンサートと大花火大会には約二万人もの大勢の皆さんにご来場いただきました。ビーチコンサートでは、お目当てのグループが出演すると大声援を送り、子どもから大人まで一緒に歌ったり踊ったりして楽しんでいました。祭りのフィナーレは、大花火大会。約一時間にわたり夏の夜空に百六十九組の大輪の美しい花を咲かせ、皆さんに夏の思い出を与えてくれました。花火大会にご協賛いただきました皆さんありがとうございました。



▶ピーターファンデーション ベンチャーズ



▲HIGH NUMBERZ



に親が文をしたため添えた絵手紙が大切にしまっており、子どもたちの前で三つのタイムカプセルは土の中深く埋め込みました。開封は年長さんが小学六年生になる六年後に決めて：

そして六年後、当時の全園児百十三名中九十七名の小学生が園庭に集合。遠く仙台から来られたお子さん、四月を過ぎた頃から「今年だね」と楽しみに覚えていたお子さんもおられます。お世話になった園長先生や担任の先生の懐かしい顔、山倉小学校の校長先生も見守る中、タイムカプセルの蓋が開けられる瞬間あちこちで歓声があがりました。

担任の先生から名前を読み上げられ、一人ひとりの手に六年前に出した手紙を受け取った子どもたち。ジュースで乾杯した後、早速開封です。保存状態は思った以上に良好。しかし容器内に湿気がかなりあったため、匂いや古ぼけた状態のものもあつたようですが、子どもたちは中身を充分確認できたようです。

開封された絵手紙には、一人ひとりの家族を丁寧に書いたもの、大好きなアニメキャラを紙一杯に描いたものなど当時の子どもたちの一生懸命さが伝わってきます。また、六年後の子どもの成長を想像し、親の思いをつづった手紙には、思わず涙ぐむ親御さんもおられました。

今回の開封イベントに際し、六年間片時も忘れることがないまま過ごされた十名の方々が三か月も前から準備を始め、当日は朝六時から掘り起こし作業や飾り付けなど暑い中汗を流されました。そのご苦労も、今日の子どもの笑顔で報われたのではないのでしょうか。

六年前の自分と向き合える貴重な体験をした子どもたち。素敵な夏休みの思い出がまた一つできましたね。



初めてだらけのこのイベントに対し、開催日は？カプセルの容器は？予算は？カプセルに入れるものは？埋める期間は？埋める場所は？と次々と挙がる難題をクリアしていったのは、子どもたちが楽しめ、また思い出に残る会にしたいと思う親の心があつたからこそでしょう。

一九九九年七月三十一日に行われたお楽しみ会では、千本以上のペットボトルを使ったトーマスのミニチュメントを飾りライトアップをし、場を盛り上げました。普段ゴミを入れるポリバケツですが、この時ばかりは素敵なタイムカプセルに変身！中には、子どもが書いた絵や文字



思い出いっぱい

タイムカプセル開封

—六年前の自分からのおくりもの—



空まで飛んでいけ 願い事

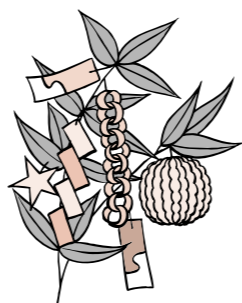
梅雨空の合間のお天気のいい7月13日、蓮野こども園で、七夕の集いのときにお願い事を書いた短冊を燃やしてみんなの願いが天の神様に届くようにと笹送りが行われました。

お天気も久しぶりの晴れ間を覗かせ、子どもたちの願いを応援してくれているかのような様子でした。子どもたちは、七夕を囲んで丸くなり、自分が短冊に書いた願いごとが叶うよう祈っていました。

園長先生は「蓮野こども園のお友達が、病気やけががなく、仲良くごはんをモリモリ食べて元気に過ごせますように!」とお祈り。

燃やされた笹がだんだんと小さくなり、子どもたちの願い事は煙とパンパンボンという音とともに天の神様のところへ飛んでいきました。

みんなの願いが叶いますように。





ジャガイモとれたよ!!

蓮濁こども園では梅雨の晴れ間の7月15日、じゃがいも掘りが行われました。雨が続いたため予定日が延び、今回はお母さん方にもお手伝いをお願いしました。

園内のじゃがいも畑へ移動した5歳児の子どもたちは、お日様が照りつける中、汗を流しながらの大作業です。両手を使って土を掘りおこし、お目当てのじゃがいもを探します。根っこが深く、二人一緒に引き抜くがんばり屋さんの姿も… やがて、「あった〜!」「こんなに大きいよ!」とあちらこちらから歓声が上がり、様々な形のじゃがいもが次々と集まりました。

みんなで掘ったじゃがいもは嬉しいお土産になり、お家の方の手で美味しいお料理に変身! さてお味はどうでしたか?



お兄ちゃん、お姉ちゃんと遊んで楽しかったよ

聖中三年生家庭科保育実習で蓮野こども園を訪問



7月13日、聖籠中学校3年生が家庭科の授業の一環として蓮野こども園を訪問し、園児とふれあう保育実習授業を行いました。年長、年中、年少の各組に3年生が10人前後ずつ、ひらがな書きの名札を付け、園児たちの遊び相手をします。

年長組は、3年生の自己紹介の後、園児2人を毛布に乗せて、2人で引っ張って走るなど体を使った遊びを楽しみました。最後に年長組がお礼に「どっこいしょ」のダンスを披露、威勢のいい音楽に合わせた見事な踊りに3年生は拍手喝采、「とても上手でびっくりしました」などとほめてもらい園児たちもにっこり。お別れのときには、「また遊びにきてね」の声も聞かれました。



年中組はプールに入り、体操着姿の3年生めがけて水を掛けて大はしゃぎ。最初はたまたま逃げ回っていた3年生も、服が濡れてしまった勢いで応戦、水の掛け合いでプールサイドではにぎやかな歓声が響き渡りました。



年少組は、各保育室で紙飛行機作りです。中学生一人を4~5人の園児が囲み、折り方を教えてもらいます。出来上がった紙飛行機がとてもよく飛ぶので園児たちは大喜びです。部屋の中だけでは飽き足らないので、園庭に出て築山に上ったりして自分の好きな場所で飛ばして遊びました。

どの生徒も園児たちの面倒を良くみて、素敵なお兄さんお姉さんぶりでした。

こうした授業は聖籠町ならではの取り組みということで、大きい子と小さい子がふれあう機会が少ない昨今、お互いに貴重な体験になったことと思います。



聖籠中学校保育実習実施状況

- 蓮濁こども園
6月22日、6月29日
- 亀代こども園
6月27日、7月1日
- 蓮野こども園
7月13日

投稿するときは濃い鉛筆かペンで書いてください。(薄いものは掲載できません) 名前は必ず書いてください。(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム『OOO』と書いてください)



本田 歩さん 6歳



猫ひろしさん 13歳



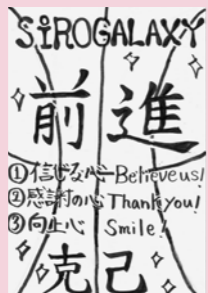
野田 海生さん 9歳



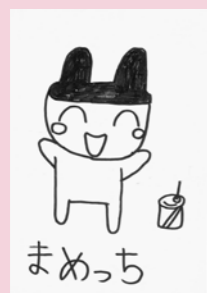
恋さん 14歳



たちそんさん 10歳



永遠のチームさん 14歳



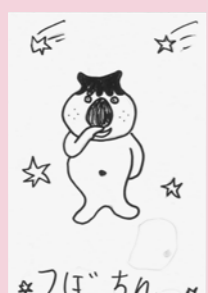
山下 愛佳里さん 11歳



ディープさん 15歳



バナナマンさん 12歳



マーシャさん



八月四日木蓮瀉老人クラブ(会長石田勝さん)二十七名が真野の県園芸研究センターで開催された「ふれあい参観デー」に

蓮瀉老人クラブ 県園芸センター視察

参加し、ほ場で研究中のナスやピーマン畑の見学をしたり栽培に関する相談コーナーでは野菜作りなどでうまく行かなかったことなどを相談したりしていました。この日の参加は、会長が町の広報を見て、老人クラブ員にも自家用の野菜などを作っている方が多くいることから、少しでも役に立てばと思い、参加者を募りました。石田会長は「作り方の勉強に



もなりますし、体力づくりとボケ防止にもなりますので参加して大変良かったです。みんなも暑かったけど参考になったと喜んでいました。」と話されていました。

七月十六日(土)、JAPANサッカーカレッジの学生と先生約三百名が地元網代海水浴場のクリーン大作戦を行いました。今年で三回目となるこのクリーン大作戦は、海水浴場に訪れる人たちが安全かつ快適に海水浴を楽しんでくれることを願い、学生が実行委員を組織して企画から運営までを行いました。海や山は、みんなの財産で



す。ゴミは持ち帰り、ルールを守って処理しましょう。

JAPANサッカーカレッジ 網代浜クリーン大作戦



齋藤 美石さん (東山) 優凜ちゃん (七か月)

ママさんにお聞きしました!

7月の乳児検診会場にて

今月は東山にお住まいの齋藤さんにお話を伺いました。この日、七か月の優凜ちゃんの健診にはパパも付き添っておられました。初めてのお子さん。しかも女の子とあってはきつと可愛くて仕方ないことでしよう。優凜ちゃんは生まれたときから大きかったそうで、母乳だけですくすくと育ち、現在の体重は九キロちよつと。体格もよく、赤

ちゃんらしいぷっくりとした手足が健康的です。歯がまだ生え揃っていないため、離乳食はおかゆに少し野菜を加えたものを食べ、二時間おきに母乳を飲んでいそうです。一人で人形を触って遊ぶのが好きで、お母さんにインタビューさせていたでいる間にも優凜ちゃんは機嫌よくニコニコして待っていてくれました。夜中に二、三回起きて母乳を飲むほかは、あまり手もかからず、これといって心配事もないとおっしゃる齋藤さん、赤ちゃんの世話にも慣れてきた頃でしょうか。

護衛艦「あぶくま」一般公開



▲1日艦長の高崎さん

八月五日から七日にかけて海上自衛隊の護衛艦「あぶくま」が一般公開されました。五日の入港時に町と町自衛隊協力会による入港歓迎式典を開催し、七日にはホテルさぶくんにあぶくまの高崎愛子さんが一日艦長に任命され、体験航海の際には一日艦長として、あぶくまの指揮をとっていました。期間中は、あぶくまを一目見ようと延べ四、七二九人の来場者がありました。



▲歓迎の花束贈呈

町の宝で〜す

7月の乳児健診から



森田 一輝ちゃん 4か月児 吉田 琴音ちゃん 4か月児



高橋 啓太ちゃん 4か月児 宮下 心ちゃん 4か月児



富井 耀穂ちゃん 4か月児 宮尾 和真ちゃん 4か月児



肥田野紗那ちゃん 4か月児 宮尾 拓真ちゃん 4か月児



水戸部彩乃ちゃん 4か月児 松田 悠那ちゃん 4か月児



数馬 颯乙ちゃん 3か月児 成田 一紀ちゃん 4か月児



アルビレックス
新潟情報!!

広報せいろつでは、町のスポーツ振興事業の一環としてアルビレックス新潟と新潟聖籠スポーツセンターの情報を定期的に町民の皆さんにご紹介します。

J1リーグ残り10試合

日本サッカーの国内最高峰であるJ1リーグの戦いも、この九月の試合を終えると残り十試合を切り、いよいよ終盤戦を迎えます。聖籠町東港の新潟聖籠スポーツセンター「アルビレックス」での練習にも、より一層熱がこもります。



練習を見学する上で のキーワード

他のスポーツと同様に、サッカーにおいても練習は非常に重要です。特にトップチームの練習には、J1リーグの厳しい戦いを勝ち抜いていくための様々な工夫がこらされていて、ちよつと意識して練習を見ていただくと、サッカーというスポーツの奥深さや面白さを発見していただけます。今回は、アルビレックスまで足を運んでいただき、練習を見学いただく上でのキーワードを一つご紹介いたします。それは、「攻守の切り替えの速さ」です。

攻守の切り替えの速さ

力量で勝る相手への対抗策

J1リーグに昇格してから二年目を迎えたアルビレックス新潟。有望な若手や有力な選手が、次々とチームに加わってはいますが、残念ながら、まだまだJ1の強豪チームに比べると、個々の選手

の選手の力量が見劣りしてしまいません。では、個々の力量で勝る相手に対してどうやって対抗するのか。様々な方法がありますが、その一つが「攻守の切り替えの速さ」なのです。せつかく相手からボールを奪っても、攻撃してシュートするまでに時間がかかってしまつては、その間に守りを固められてしまいます。相手のボールを奪った瞬間に素早く攻め込むことができれば、相手の守りは整っていないため、たやすくゴールに近づけます。逆にアルビレックスがボールを奪われたときには、素早く守備を固めることによって、相手は一気にゴールを目指せなくなりま



す。こういったことを試合で実現するには、日頃の練習で判断の

練習で判断の速さを

速さを養うことが不可欠です。監督やコーチは様々な工夫をこらし、ボールを奪われたとき、奪ったときに素早く攻撃と守備を切り替える習慣を選手たちに身につけさせようとしています。この「攻守の切り替え」はほんの一例に過ぎませんが、意識して練習を見学してから新潟スタジアムで試合をご覧いただく、きつとその成果を見ることのできるでしょう。ぜひ、ビッグスワンにお越しいただき、相手が守りに入るよりも速く、敵陣へと攻め込むアルビレックス新潟をご覧ください。

町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務内容、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。掲載内容については、ご意見・ご質問などがありましたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストのハガキでお願いします。

総務課

◎7月20日(水)
・第7回聖籠町男女共同参画計画策定委員会開催

今回は、前回の委員会から各分科会で作業をすすめている「基本目標づくり」について、委員でアドバイザーでもある大河内氏から今回の会議内容についての感想と今後の作業の進め方についての助言をいただいた後、「基本目標づくり」の作業を行い細部について検討しました。



▲委員会のような様子

生活環境課

・地域防犯パトロールを実施
あなたの家は大丈夫?

地域の防犯に関する実態把握と防犯意識の高揚を目的に7月15日に蓮瀉集落、同21日に藤寄集落を対象とした防犯パトロールが行われました。当日は、地域の方々や警察、町生活環境課の職員が班編成を行い、住宅の施錠、自動車のロック、自転車鍵かけの現状を調査しながら、住民に対して防犯



▲藤寄地区をパトロールした集落の皆さんと警察署員



の声をかけを行いました。

調査の結果は、両集落ともに留守宅の無施錠が約5割、自動車のドアロックがされていないものが7割、自転車の鍵なしが8割程となり、防犯意識が低い実態が判明しました。パトロールを行った地域の方々も、この状況に不安を感じていたようです。

あなたの家も盗難被害に遭わないとは限りません。防犯に関する意識を住民一人ひとりがしっかりと持つことが大切です。



▲蓮瀉地区をパトロールした集落の皆さんと警察署員

ふるさと整備課

町の助成事業
・次第浜浜山土地区画整理事業
造成工事が始まりました
今年5月1日に起工式を行った次第浜浜山土地区画整理事業が7月に入って工事着手され、いよいよ本格的な造成工事が動き出しました。

起工式後に、関係機関への届出や事前調査などで工事に向けての準備を進めていきましたが、事業区境界に防風ネットや境界フェンスの設置が終わったことで、本格的な造成工事に切り掛かりました。最初は区域内の立ち木の伐採等を進めて、8月末には建設機械を入れて造成工事を進め、この秋頃には道路形態の一部が姿を現し始めますので、区域の半分程度の様子が確認できることと思えます。



▲造成工事(伐採、伐根作業)

学校教育課

◎7月26日(火)
・第7回聖籠町教育委員会定例会開催
・専決処分承認を求める
・聖籠町立学校通学区域外就学取扱要綱の制定
以上の2項目について審議されました。

◎7月6日(水)
・第6回教育委員学校訪問会食実施
・(亀代こども園)

◎7月14日(木)
・第7回教育委員学校訪問会食実施
・(聖籠中学校)

農業委員会

・聖籠町農業委員会
第19期第17回総会開催

◎7月28日(木)
・農地法第5条の規定による許可申請について
・聖籠町議会推薦農業委員の定数に関する条例について
・農業委員会事務専決報告について(農地法第5条許可処分の取消申請)
以上の3項目について審議されました。

平成16年度エコバス乗車実績

■単純人口比〔(17年3月末) 13,844人〕月平均乗車率 16.8%

■15年度対比 延乗車人数 3,708人増(15.3%増)

一般利用者(高校生、中学生含む)が、3,700人(料金100円)余り増加しました。

一方、高齢者等(主に75歳以上の料金免除者)は約10%程度減少したものの、一日当たり利用者合計の約30%の方が医療機関等への足として利用されました。

以上のことから、バス運行の主たる目的である「移動手段を持たない方の生活交通の確保」については、一定の効果が得られたものと考えています。

高校生の通学および通勤には、エコバスをご利用ください。
次のとおりJR佐々木駅への接続が可能です。

はまなす号を利用される方は、乗り継ぎがあって少し不便ですが、新発田方面・新潟方面の電車利用が可能な佐々木駅への乗り入れとなっています。

また、佐々木駅からの帰りの時間設定もされていますので、配布されている時刻表やバス停の時刻表を確認しご利用ください。

また、乗り継ぎ券(別路線へ1回限り)を利用することによって、別路線へ乗り継ぎも片道100円で乗車することができます。

なお、県立新発田病院が新発田駅前に移転した場合は、通院の足としてエコバス、JR電車を利用すると便利になります。

■JR時刻

① JR上り、下り 7:47 発
② JR上り 8:36 発 下り 8:41 発

●はまなす号

◆次第浜発 7:00 ⇒ 聖籠中学校 7:14 ⇒ 佐々木駅着 7:27 JR①へ接続

※聖籠中学校でさくら号に乗り継ぎ佐々木駅へ

◆次第浜発 7:55 ⇒ 保健福祉センター 8:12 ⇒ 佐々木駅着 8:25 JR②へ接続

※保健福祉センターでさくらんぼ号に乗り継ぎ佐々木駅へ

◆次第浜発 7:55 ⇒ 保健福祉センター 8:16 ⇒ 佐々木駅着 8:30 JR②へ接続

※保健福祉センターでさくら号に乗り継ぎ中央高校方面経由佐々木駅へ

●さくらんぼ号

◆藤寄発 8:00 ⇒ 役場 ⇒ 保健福祉センター ⇒ 二本松 ⇒ 佐々木駅着 8:25 JR②へ接続

※保健福祉センターではまなす号・さくら号を乗り継ぎ佐々木駅へ

●さくら号

◆四ツ屋発 7:05 ⇒ 聖籠中学校 ⇒ 佐々木駅着 7:27 JR①へ接続

※聖籠中学校ではまなす号を乗り継ぎ佐々木駅へ

◆四ツ屋発 7:55 ⇒ 聖籠中学校 ⇒ 役場 ⇒ 保健福祉センター ⇒ 佐々木駅着 8:30 JR②へ接続

※保健福祉センターではまなす号・さくらんぼ号を乗り継ぎ中央高校方面経由佐々木駅へ

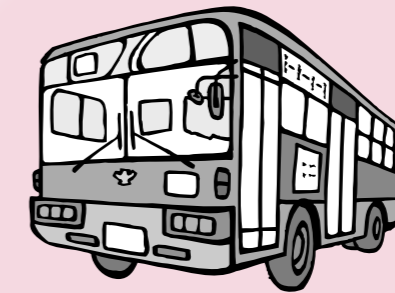
お問い合わせ 聖籠町役場 生活環境課公共交通係 ☎ 27-2111 (内線 282)

循環バス 16年度 エコミニバス乗車実績

16年度 …… 延 27,896 人の方々からご利用いただく
月平均 …… 延 2,325 人の方々からご利用いただく

はまなす号

14,330 人乗車



一般乗車 (100円)

9,219 人

(内:中学生 769人)

料金免除者

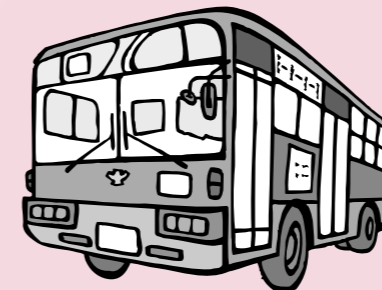
4,524 人

(内:高齢者 3,550人)

乗り継ぎ (主に高校生): 587 人

さくらんぼ号

8,240 人乗車



一般乗車 (100円)

6,439 人

(内:中学生 2,742人)

料金免除者

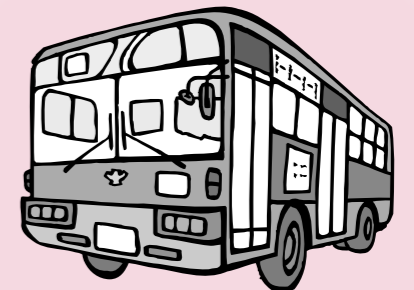
1,543 人

(内:高齢者 1,280人)

乗り継ぎ (主に高校生): 258 人

さくら号

5,326 人乗車



一般乗車 (100円)

3,108 人

(内:中学生 118人)

料金免除者

399 人

(内:高齢者 348人)

乗り継ぎ (主に高校生): 1,819 人
(主にはまなす号からの乗り継ぎ利用者)

7月の届出

げんきなよい子

出生

赤ちゃん	保護者	行政区
瑠佳ちゃん	(小柳 洋)	山大夫
心晴ちゃん	(本間 義弘)	藤 寄
拓昌ちゃん	(大倉 正和)	山 倉
澪ちゃん	(神田 毅)	蓮 湯
理咲ちゃん	(坂上 里智)	二本松
佑生ちゃん	(小林 稔)	亀 塚

幸多い人生を

婚姻

新郎・新婦	行政区
刈屋 里美さん } (羽田野) 敦さん	網代浜
和田 光央さん } 沙 麗娟さん	亀 塚
藤井 加奈子さん } (平岩) 賢太さん	藤 寄
貝沼 聡さん } (岩瀬) みなみさん	二本松
佐藤 儀貴さん } (渡邊) 麻衣子さん	網代浜

ごめいふくお祈りします

死亡

氏名	年齢	行政区
宮澤 作次郎さん	(77歳)	網代浜
栗原 トメさん	(94歳)	本諏訪山
手島 慶次郎さん	(94歳)	網代浜
栗原 傳作さん	(96歳)	本諏訪山
大野 義秋さん	(80歳)	山 倉
小野 ヨシさん	(63歳)	蓮 湯
石崎 昭吾さん	(75歳)	藤 寄

(注1) 届出の際に掲載のご承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。

下水道排水設備工事責任技術者認定試験及び受験講習会実施

平成17年度下水道排水設備工事責任技術者認定試験を次のとおり行います。

【受験資格】

- 次のいずれかに該当する人
(1)土木及び建築関係等の専門課程を卒業した人
(2)高校卒業以上で実務経験1年以上を有する人
(3)実務経験2年以上を有する人
- ※詳しくは、受験案内をご覧ください。

【受験の申込及び受験講習】

- 受付期間：9月5日(月)～9月16日(金)
- 受付場所：役場上下水道課
- ※申込用紙等も上下水道課に

■受験講習

10月25日(火)
午後1時30分～4時30分

■認定試験

11月20日(日)
午前10時～12時
午後1時～2時

■役場上下水道課

27-2111(内線344)
27-2711-1151

■注意してあります

今年もご健在ぶりを披露され、思い出話に花を咲かせて楽しいひとときをお過ごしください。

■役場保健福祉課

27-6511

■敬老会のご案内

9月16日(金)
午前10時30分～

27-6767(内線21)

入札結果

H17.7.5～7.26

工事(件)名	契約額(円)	業者名	納入完了日又は工事(委託)期間最終日
1 消第1号蓮野下松庵線消雪パイプ設置工事	16,800,000	㈱丸昭工務店	平成17年12月22日
2 特下工第1号真野141号管渠整備工事	45,360,000	石井・入山特定共同企業体	平成18年1月23日
3 公下工第13号大夫196号管渠整備工事	21,000,000	加賀田・市川特定共同企業体	平成18年1月2日
4 公下工第11号大夫212号管渠整備工事	34,650,000	丸運・丸昭特定共同企業体	平成18年1月21日
5 聖籠町下水道事業変更認可設計図書作成業務委託	7,770,000	オリジナル設計㈱	平成17年12月22日
6 小学校社会科副読本印刷製本	2,096,430	島津印刷㈱	平成18年3月10日
7 老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定業務委託	1,984,500	㈱オリス	平成18年3月10日
8 公下工第8号 杉谷内919号管渠整備工事	46,200,000	本間・曾根建特定共同企業体	平成18年3月22日
9 舗第2号 網代浜山辺川線道路舗装工事	9,870,000	日本道路㈱新潟営業所	平成17年10月6日
10 消第2号 外畑地区消雪井戸設置工事	10,500,000	東邦地水㈱新潟事務所	平成17年12月18日
11 下水道台帳作成業務委託	15,750,000	オリジナル設計㈱新潟事務所	平成18年3月15日
12 公下工第10号 大夫214号管渠整備工事	24,465,000	㈱丸昭工務店	平成18年3月22日
13 公下工第38号 大夫160号管渠整備工事	23,100,000	㈱市川組	平成18年3月22日
14 苔沼地区農道測量設計業務委託	2,100,000	㈱信越測量設計	平成17年11月25日
15 下水道施設資産台帳作成業務委託	4,200,000	オリジナル設計㈱新潟事務所	平成18年3月15日

🕒日時 📍会場 📄内容 📌対象 📝申し込み 🗨️問い合わせ

職員募集

聖籠町社会福祉協議会では、社会福祉士資格を有する方を募集いたします。

■応募資格

- 昭和40年以降生まれの方
- 社会福祉士資格を有する方
- 採用人数 1名
- 申込期限 平成17年9月26日(月)
- 午後5時までに「試験申込書」を社会福祉協議会まで提出してください。

「試験申込書」は、社会福祉協議会事務局にあります。

■試験方法

- 面接・作文試験
- 試験場所・日時については、個別に通知します。

給与

給与は、聖籠町社会福祉協議会の給与規程により支給します。

■聖籠町社会福祉協議会

27-6767(内線21)

お問い合わせ先

町役場	27-2111
町民会館	27-2121
図書館	27-6166
保健福祉課(保健福祉センター内)	27-6511
診療所	27-1234

9月の行事

《保健福祉事業》

- ところ 保健福祉センター
- ◆心配ごと相談
7日(水)21日(水)10月5日(水)
- ◆弁護士相談(要予約)
29日(木)
- ☑町社会福祉協議会 ☎27-6767
- ◆行政相談
13日(火)
- ☑役場総務課(内線223)
- ◆乳幼児健康診査・各種学級
- 2歳児親子歯科健診
12日(月)午後1時15分～
- 妊婦学級(後期)
13日(火)午前9時30分～
- 育児学級
14日(水)午後1時30分～
- 3歳児健診
22日(木)午後1時15分～
- 乳児健診
30日(金)午後1時15分～
- ◆各種予防接種
(受付は1時10分からです)
- 三種混合予防接種
1日(木)午後1時40分～
27日(火)午後1時40分～

でまえ少年サポートセンター開設!!

子どものことが心配!相談したい!でも、新潟までは遠いしと悩んでいる方はいませんか?この度、次のとおり『でまえ少年サポートセンター』を開設して新潟少年サポートセンターで相談業務を担当している少年警察補導員が相談に応じます。

☑9月19日(月・祝)

午前10時～午後3時

☑新発田市生涯学習センター

20歳未満の子どもや家族及び関係者など

子どもに関する心配なこと、悩みごと(事前予約可)

少年サポートセンターは県警本部少年課が運営しています。

☑新潟少年サポートセンター

025-285-4970

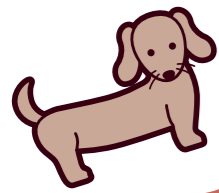
町長の動向



- 9月
- 4日・町消防演習
- 7日・9月議会定例会(予定)
- 12日・新潟県町村会正副会長会議
- 16日・敬老会
- 21日・新潟県市町村権限移譲検討委員会
- 21日・聖籠町育樹祭



🕒日時 📍会場 📄内容 📌対象 📝申し込み 🗨️問い合わせ



動物愛護週間：9月20日～26日



ペットはあなたの家族です 愛情も、しつけも欠かせません

●動物を捨てることは犯罪です
動物を捨てることは、法律で禁じられており犯罪になります。

●問われる飼い主の責任
ペットに関する苦情やトラブルが後を絶ちません。特に、飼い主の知識不足や無責任な飼育によって問題となっているケースが多いようです。
動物のえさの世話や管理はもちろん、犬のけい留、むだ吠えに対するしつけ、猫のトイレのしつけ、フン尿・抜け毛の始末・繁殖を希望しない場合は不妊・去勢の処置なども飼い主の務めです。

犬や猫などの小動物は、人間のパートナーとして私たちの生活に潤いをもたらしてくれます。
しかし、その一方で騒音や悪臭など、ペットをめぐるトラブルも絶えません。
安易に動物を捨てたり、虐待したりする事件も増えています。
飼い主には、命ある動物の一生の面倒をみるという強い自覚と責任感が求められています。

●フンの始末をしないと罰則も
依然として、散歩途中にした飼い犬のフンを始末しない飼い主が後を絶ちません。
そこで、町ではこうした行為に対し、平成12年10月より施行された「聖籠町環境美化推進条例」において罰則を設けています。公共の場所等において飼い犬がしたフンを始末せず、回収の命令にも従わなかった場合は、3万円以下の罰金と明記されています。

●万が一ペットが逃げ出したら
万が一ペットが逃げ出た場合は、保護されたり事故にあったりしている場合もありますので、速やかに警察や保健所、役場に連絡しましょう。
また、逃げ出したペットなど、所有者のわからない動物を保護した場合は警察へ届け出てください。

●飼育の配慮と心がまえ
飼い主は動物の健康を守り、周囲に迷惑をかけないしつけと配慮を欠かさないと。さらに、動物による感染症について正しい知識を持ち、首輪をつけ、名札や標識によって動物の所有者を明らかにするよう努めなければなりません。

●これだけは守りたい飼い主の義務
①動物の習性などを正しく理解して飼う
②最後まで責任をもって飼う
③犬や猫の繁殖制限に努める
④動物による感染症の知識をもつ
⑤動物の所有者を明らかにするよう努める

●役場生活環境課
27-2111(内線283)

'05下越地区動物フェスティバル開催

新潟県動物愛護協会新発田支部・村上支部では、動物愛護週間にあわせ、「下越地区動物フェスティバル」を次のとおり開催します。

●9月23日(金) 秋分の日
13時から15時まで

●新発田市カルチャーセンター前広場中央公園南広場
●長寿動物、動物愛護功労者等の表彰

●首導犬ユーザー講演
●警察犬、スポーツドッグの模範演技

日時 会場 内容 対象 申し込み 問い合わせ

9月21日～9月30日
秋の全国交通安全運動



- スローガン 夕暮れに キラリと光る 反射材
- 運動の重点
 - 高齢者の交通事故防止
 - 夕暮れ時の歩行中と自転車乗用中の交通事故防止
 - シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

国道113号で事故防止を呼びかけ



7月28日(木)夏の交通事故防止運動の一環として町では交通安全協会聖籠支部と交通安全母の会、交通安全指導員、新発田警察署と協力し、国道113号網代浜地内で通過車両に対し、事故防止を呼びかけました。

今年は亀代こども園の園児6名も“交通安全ちびっこ隊”として加わり総勢45名が参加して行った街頭指導。運転手に早めの休憩をとり疲労運転にならないよう注意喚起したり、全座席シートベルト着用をお願いしたりしました。

運転手の皆さんには、パンフレットとうちわ、そして“事故なし”…を目指して美味しい“十全なす”の漬物を配布しました。

テルサで熱演“飲酒運転撲滅”を呼びかけ



7月12日(火)新潟テルサで開催された「県民交通安全フェア」で、聖籠町交通安全指導員の皆さんがオリジナル劇で“飲酒運転撲滅”を呼びかけました。

「県民交通安全フェア」は新潟県交通安全県宣言の日を記念して、県民の交通安全意識の高揚を図るため毎年開かれており、町の指導員が出演するのは4年前に続いて2回目です。

今回は出演依頼が急で、全員揃っての練習は3回しか出来ませんでした。ただ、一人ひとりが“悲惨な飲酒運転事故を少しでも減らそう”という熱い思いで、結婚式を間近に控えた娘を持つ父親が、同級会の帰りに飲酒運転の車にはねられ死亡するというストーリーを熱演しました。

交通遺児にあなたの思いやりを!

(財)新潟県交通遺児基金では、交通遺児を援助・激励する活動を行っています。
基金の活動は、皆様からの寄付で支えられています。
皆様の思いやりを、基金にお寄せください。
詳しくは、県庁県民生活課内交通遺児基金事務局まで。
☎025-280-5236

交通安全に関することは
役場生活環境課
☎27-1962(直通)

町の交通事故発生状況

区分	7月			1月～7月		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成17年	7	1	7	62	1	87
平成16年	9	0	9	77	1	102
増減	△2	1	△2	△15	0	△15

※高齢者の方が関係する事故が多発しています。外出する際は、努めて明るい服装で出かけましょう。また、運転者の方は徐行や一時停止をしっかりと行い、交通事故を起こさないように、また事故に遭わないように努めてください。

すぐにでも禁煙したいと思っている方へ

町では、個別健康教育プログラムにより、あなたの禁煙チャレンジをサポートします。

昨年度挑戦した方からは、「一人ではなかなかできなかった。いきっかけになった。」との声があり、好評でした。

この機会をぜひご利用ください。



1. 対象：1ヵ月以内にタバコをやめようと思っている人（先着5名）
2. 募集期間：9月16日（金）まで
3. 実施方法：個別面接1回（タバコ検査と結果説明）禁煙開始から約3か月間に電話または個別面接が3～4回程度
4. 費用：無料
5. お問い合わせ・お申込み：保健福祉課 保健師 ☎27-6511

あなたは禁煙についてこんな思い込みをしていませんか？

タバコがやめられないのは、意志が弱いからだと思いませんか？

最近、公共施設や交通機関をはじめ、職場でも分煙が進んでいます。喫煙者にとっては肩身が狭くなってきたにもかかわらず、たばこを吸い続けている人は、むしろ意志が強いと言えるかもしれません。タバコがやめにくい本当の理由は、ニコチンに対する依存（いわゆるニコチン中毒）と、タバコを吸うことが習慣になって、心理的・行動的に依存しているからです。

禁煙は誰にも頼らずに自分一人でするものと、決めつけていませんか？

喫煙習慣の本質はニコチン依存症であり、意志を強くするだけではなかなか禁煙はできません。禁煙するには確立された効果的な方法論があり、我流で実行するよりは、そうした科学的な方法を活用したほうが無理なく、スムーズに禁煙できることがわかっています。また、禁煙の補助剤（ニコチンパッチやニコチンガム）を上手に使うと、約2倍禁煙しやすいことが知られています。

1～2度、禁煙に失敗しただけで、禁煙をあきらめていませんか？

確かに1回の禁煙チャレンジで生涯禁煙者になる人もいます。しかし一般的には、禁煙は一朝一夕に達成できるものではなく、7～10年の期間を掛けて平均3～4回の禁煙チャレンジを経験して、ようやく生涯禁煙者になることが研究結果からわかっています。つまり、生涯禁煙者になるためには練習や経験が必要なのです。過去に何度も失敗を経験している人こそ、生涯禁煙に近い位置にいるのです。

いきいき健康づくり教室

開催!!



健康診断の結果が気になる…

いつまでも健康でいたい!!…

もっとからだを動かしたいけど、ひとりだとちょっと…

日頃、運動不足が気になっている方はきっと多いのではないのでしょうか？

町では、運動を中心とした健康づくり教室を開催いたします。

教室では、最初と最後に**体力測定・血液検査**を実施しますので、3か月間の成果を確かめることもできます。

意欲のある方ならどなたでも参加できます。みなさんふるってご参加ください。

- 実施主体：聖籠町保健福祉課
- 共催：財団法人 新潟県成人病予防協会「新潟県健康づくりセンター」
- 実施期間：10月4日（火）～3か月間 全11回
詳細は下記までお問い合わせください。
- 会場：聖籠町町民会館
新潟県健康づくりセンター（送迎あり）
- 内容：有酸素運動と筋力アップ運動の実践
栄養指導 等
- 参加費：短期スポーツ保険料 約330円
血液検査代金（希望者のみ）1回 2,400円×2回
- 対象者：聖籠町内に在住の20歳～おおむね65歳までの方
一般募集人数 20名
- 申込み方法：9月20日から22日の間に聖籠町保健福祉センターの窓口までお越しください。定員に達し次第締切ります。
お申し込み時に保険料をお支払いください。

もっとからだを動かしたいな！



お問い合わせ

聖籠町保健福祉課
（保健福祉センター内）
保健師・栄養士まで
電話 27-6511

平成16年度 介護保険利用状況

皆様から納めていただいた介護保険料によって介護保険が運営されています。

平成16年度の介護保険は以下のように利用されました。

聖籠町の被保険者数と認定者数(平成17年3月31日現在)

被保険者数		認定者数	
第1号被保険者 (75歳以上)	2,706人 (1,333人)	第1号被保険者 (75歳以上)	373人 (325人)
		第2号被保険者	13人
		総数	386人

※第1号被保険者：65歳以上の方
※第2号被保険者：40歳から64歳までの方

75歳以上の方は約4人に1人が介護保険の認定を受けています。

第1号被保険者要介護(要支援)認定率

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
1号被保険者数	2,540人	2,559人	2,617人	2,683人	2,706人
認定者数	251人	278人	334人	374人	386人
認定率	9.9%	10.9%	12.8%	13.9%	14.3%

平成12年度から平成16年度の認定者数では、53.8%も増加しました。これだけ、介護を必要とする人が増えています。

介護保険を利用した人数と町から支払われた金額

	在宅介護	施設介護	合計
利用人数(延べ)	2,857人	1,090人	3,947人
給付総額(千円)	341,100	340,266	681,366

利用者一人当たりの給付月額(町から支払われた金額)

在宅介護利用者	施設入所利用者
約11万9千円	約31万2千円



この費用の半分はみなさんが納めている介護保険料から支払われています。

お問い合わせ 聖籠町役場 町民課介護保険係 ☎27-2111 (内線117)

9月1日に国保の保険者証が更新されます！

保険者証カードは1人に1枚交付となります

国民健康保険の被保険者証が、9月1日に更新され、今までの保険者証は平成17年8月31日限りで使えなくなります。今年から保険者証は個人カードとなり1人に1枚交付されますので、9月からは新しい被保険者証をお使いください(古いものは各自で破棄してください)。

新しい被保険者証は、8月末に郵便でお送りしてあります。住所・世帯主名・加入者等の確認をし、ご不明な点があればお問い合わせください。

国民健康保険 被保険者証	有効期限 記号 聖籠	平成18年 7月31日 番号 010-00001
氏名 国保花子		
性別 女		
生年月日 昭和22年 7月19日		
資格取得年月日 平成16年11月18日		
交付年月日 平成17年 9月 1日		
住所 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635番地4		
世帯主氏名 国保太郎		
保険者番号	1 5 0 5 6 5	保険者名 聖籠町
聖籠町民課 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635番地4		
電話 0254-27-2111		

これが新しい保険者証です。
世帯で1枚だった保険者証が、
1人1枚になったんだね！



※今年から保険者証の切り替え時期が変更になったため、有効期限が平成18年7月31日となっております。お手元の保険者証の有効期限に間違いがないかご確認ください。

届け出をお忘れではありませんか？

～加入・脱退等の手続きは14日以内をお願いします～

お手元の新しい被保険者証をご確認ください。次のようなことはありませんか？

- 「会社の保険者証を持っているのに名前が載っている」
- 「もう学生ではないのに(学)の保険者証も届いた」
- 「退職し、会社の保険者証を返してしまったのに国保の保険者証に名前が載っていない」



上記のような場合、届け出がお済でない場合があります。国保に加入するとき、国保を脱退するとき、加入状態・住所・世帯主等に変更があったとき…そのようなときには、必ず届け出が必要になります。また、変更箇所をご自分で訂正しますと被保険者証が無効になってしまいます。必ず役場に届け出て訂正を受けてください。

※保険者証変更手続きの際は、手続きの対象となる方全員分の保険者証をお持ちください。

加入の届け出が遅れると…

- 前の保険が切れたときからの加入となり、納付義務も発生するため、その間の保険税をさかのぼって納めなければなりません。
- 届け出なかった期間の医療費は、全額自己負担となります。

脱退の届け出が遅れると…

- 届け出が遅れた期間、資格がなくなっているのに国保の保険者証を使って受診した医療費があれば、全額返還となります。
- 他の保険と合わせて二重に保険税を支払ってしまうことになりかねません。



お問い合わせ 聖籠町役場 町民課国保年金係 ☎27-2111 (内線116、117) ☎27-1952 (直通)

国民年金保険料の免除制度をご存知ですか？

生活が苦しいなどの理由により、毎月の保険料（平成17年4月現在13,580円）の納付が困難な場合、保険料の免除申請をお勧めします。申請が承認されると保険料が免除されます。

※免除制度には、①全額免除と②半額免除があり、前年の所得によって審査されます。

手続きに必要なもの

1. 年金手帳
2. 印鑑
3. 失業や災害によって免除を希望する場合は、雇用保険受給者票又は離職票の写し等を提出してください。

免除申請の手続きは、役場町民課か新発田社会保険事務所へどうぞ

※他にも、学生納付特例（学生対象）や若年者納付猶予（30歳未満対象）制度があります。申請は毎年必要ですので、手続きをお忘れの方はお早め！

免除と未納はこんなに違います！

未納 免除

資格期間に入りません。年金を受け取るための資格期間はどうなるの？ 資格期間に入ります。

年金額には反映されません。受け取る年金額は？ 全額免除を受けた期間の年金額は、通常に保険料を納めた場合の1/3、半額免除の場合は2/3となります。

納期限から2年を過ぎると、未納分の保険料は納めたくても納められません。保険料はいつまでさかのぼって納めることができるの？ 免除を受けた保険料は、10年前の分までさかのぼって納めることができます。

年金は老後の大切な収入源です。将来満額の年金を受け取るためにも、保険料は必ず納めましょう。

お問い合わせ 聖籠町役場 町民課国保年金係 ☎ 27-2111 (内線111)

平成17年度救急教室開催日程

月	日		時間	科目
	日	曜日		
10	6	木	19:00～21:00	開会式 パディ編成 赤十字について
	13	木	19:00～21:00	救急法について
	20	木	19:00～21:00	救急法について
	23	日	9:00～16:00	蘇生法
	27	木	19:00～21:00	傷と止血・包帯
11	3 (祝日)	木	19:00～21:00	傷と止血・包帯
	10	木	19:00～21:00	骨折・脱臼・捻挫
	13	日	8:30～12:30	骨折・脱臼・捻挫搬送
	17	木	19:00～21:00	急病・総合実技
	24	木	19:00～21:00	学科試験
	27	日	9:00～11:00	学科試験・閉校式
合 計			28時間	11回

日常生活における事故防止、手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得など。いざ！の時、家庭内で、野外で役立ちます。今後、人々が多く集まる場所にAED（自動体外式除細動器）の備え付けが行われ、その講習会も予定されています。その基本となるものは心肺蘇生法です。救急教室で基礎的な知識、技術をマスターしましょう。



救急教室参加者募集！

— 聖籠町救急教室開催のお知らせ —

期 間 .. 10月から11月
左記日程表のとおり
場 所 .. 聖籠町保健福祉センター
講 師 .. 日赤救急指導員
参加費 .. 3,000円程度
(救急セット、テキスト代等)
申 込 先 .. 日赤聖籠町分区分事務局
(聖籠町保健福祉センター内)
☎ 27-6511



平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がおうかがいいたします。

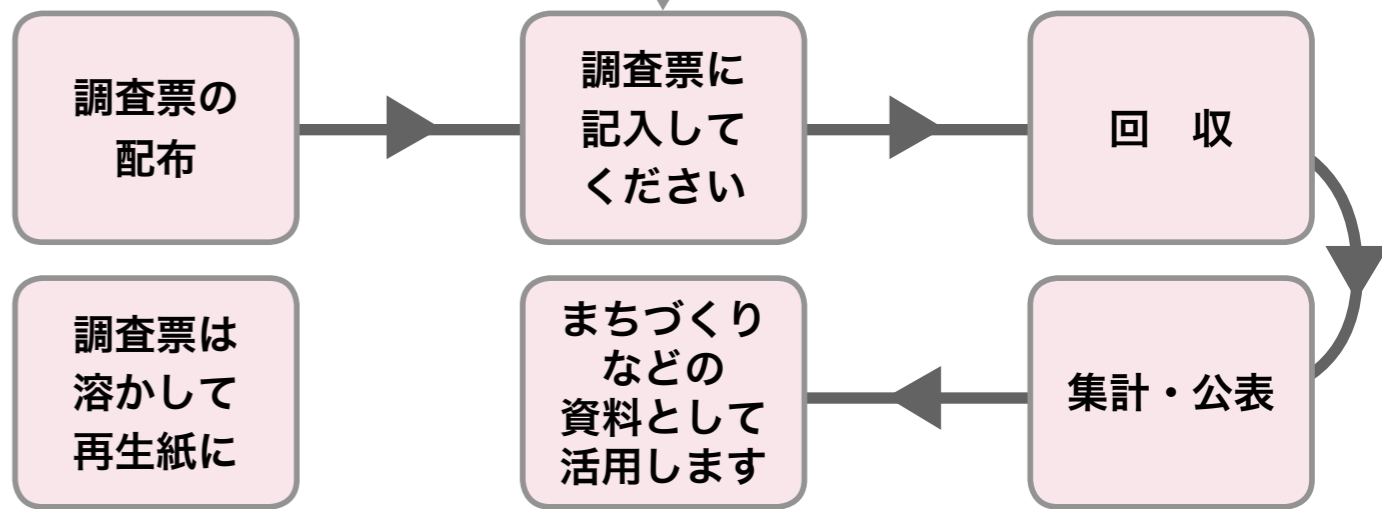


あなたの調査票には 日本の大切な未来が つまっています。

あなたとこのまちの21世紀のために10月1日、国勢調査を実施します。5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

9月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにおうかがいします。調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など17項目です。

記入していただいた内容は、統計を作成するためだけに使い、調査票は集計後に溶かします。調査票に書かれたことが他にもれることは絶対にありませんので、ご安心ください。10月上旬までに、再び国勢調査員が調査票を受け取りにおうかがいします。



調査の結果は、今年の12月から公表します。まず、人口や世帯数の速報値を、その後「高齢者世帯の状況」や「労働力状態、産業別構成」などを順次集計・公表していきます。これらの調査結果は、まちづくりを進める貴重な資料として役立てていきます。現在、日本は少子・高齢化が急速に進んでいます。みんなが暮らしやすいまちをつかっていくためには、住宅や福祉、

医療の面でこういった対策が必要かを、調査結果から探っていきます。そのためには、正しい統計が必要です。もし、皆さんから回答が得られなかったり、回答内容が不正確、不完全だったりすると、精度の低い統計になってしまいます。あなたのまちの未来のために、あなたの現在を調査票に記入してください。

お問い合わせ 聖籠町役場 企画財政課 ☎ 27-2111 (内線212)

ハワイアンキルトで オリジナルのパッチワーク作品



▲クッション



▲タベストリー



▲小物



▲ステンドグラス風の壁掛け



大倉 幸子さん
(本大夫)

先月号の石田貴美子さんからのご紹介で、今月はパッチワーク作りのお上手な、本大夫にお住まいの大倉幸子さん取材させていただきました。

大倉さんは、二年前結いハート聖籠で行われたパッチワーク教室で習い始めたのをきっかけに、パッチワークにすっかり魅せられたそうです。始めはキットを使ったり、本

を見たりして作っていたそうですが、今では本は参考程度に材料もアレンジを利かせて、オリジナルの柄でハワイアンキルトをすべて手縫いで制作しています。

作品が完成間近にわくわくしてくるようですが、そんな時でも気に入らない部分があれば、ほどいてやり直することもあったと、思わず「嫌になりませんか？」とお聞きすると「嫌になるけれど、ぜひ完成させたいという気持ちの方が強いんです。」と話されました。手縫いという地道な作業、やはり好きでなければ途中であっても止めたくなくなってしまいかも知れません。大倉さんの芯の強さも感じます。

瓶に活けた花を描いた壁掛けです。むら染めの布を使って縫い上げてあり、ステンドグラス調の雰囲気表現されていて、見ていて本当に美しい作品です。

三人のお子さん一人ずつにオリジナルデザインのクッションも手縫いで作りました。揃った針目、デザインセンス、どれをとっても市販品に勝る出来栄で、感心させられることばかりです。

もともと手作りが好きな大倉さん。毛布を使ってお子さんのコートを作るなど、とても器用な方です。押し花もお好きで、着物地を使って押し花のタベストリーを作り、聖籠中学校の校舎内に飾るなど、普段の空間にさりげなく手作りを取り入

れる発想は見習いたいものです。「リースやランプシェードも作ってみました。」とおっしゃる大倉さん、創作意欲は十分、また素敵な作品を見せていただけることでしょう。

九月には「結いハートパッチワーク展」が蓮のギャラリーで予定されています。大倉さんも出品されるそうです。忙しい中ではありますが、出品に向けて何とか間に合わせたいそうです。



ご紹介者の
石田 貴美子さん
(蓮 湯)